



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 昌一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門長 (氏名) 兎澤 俊哉

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	30,176	19.5	2,649	84.6	2,646	59.6	1,828	65.1
2019年3月期第2四半期	25,258	10.9	1,435	0.2	1,657	8.6	1,107	17.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,330百万円 (58.6%) 2019年3月期第2四半期 839百万円 (46.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	87.22	
2019年3月期第2四半期	52.11	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	74,430	57,096	73.8
2019年3月期	74,085	56,290	73.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 54,957百万円 2019年3月期 54,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		22.00	42.00
2020年3月期		22.00			
2020年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,500	7.1	5,200	23.8	5,400	17.6	3,600	13.7	171.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	22,859,660 株	2019年3月期	22,859,660 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,886,479 株	2019年3月期	1,901,761 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	20,961,513 株	2019年3月期2Q	21,245,546 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2019年11月27日(水)に証券アナリスト及び機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 製品区分別の販売実績	9
(2) 地域別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益が底堅く推移し、雇用・所得環境の改善も継続するなど緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、米中貿易摩擦や中国経済の減速など先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、首都圏の再開発工事やインフラ再整備工事など建設需要は堅調に推移し、また、近年相次いで発生している災害の影響もあり、停電対策用の発電機に対する需要が増加しました。海外においては、米国市場の需要が引き続き好調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、多数の新製品を投入するとともに、各地で実機を用いた営業活動や生産体制の整備に注力してまいりました結果、売上高301億76百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益26億49百万円（同84.6%増）、経常利益26億46百万円（同59.6%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益18億28百万円（同65.1%増）となりました。なお、関連会社において滞留債権に対する貸倒引当金を計上したことから持分法による投資損失1億67百万円を計上しております。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日 本)

日本では、国内向けは、レンタル市場向けに可搬形発電機の出荷が堅調に推移し、防災意識の高まりを背景に非常用発電機の出荷も増加しました。また、消費税増税前の駆け込み需要も一部見受けられました。海外向けは、北米向けに大型発電機の輸出が増加するなど、売上高209億9百万円（前年同期比14.3%増）、営業利益13億21百万円（同126.6%増）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、堅調な景気を背景に、主力のレンタル市場向けに発電機の出荷が増加しましたことから、売上高75億53百万円（同52.4%増）、営業利益6億17百万円（同36.4%増）となりました。

(アジア)

アジアは、主力のシンガポール市場や香港市場において、需要の回復が遅れていることもあり、売上高16億3百万円（同0.6%減）となりました。一方で、ベトナム工場における原価率の改善などにより、営業利益3億41百万円（同40.4%増）となりました。

(欧 州)

欧州は、前年同期の新しい排出ガス規制に伴う駆け込み需要が落ち着いたこともあり、売上高1億10百万円（同72.1%減）、営業利益11百万円（同28.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、507億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億53百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加25億80百万円や、電子記録債権の減少10億72百万円、原材料及び貯蔵品の減少3億80百万円などによるものであります。

固定資産は、237億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8百万円減少いたしました。これは主に、無形固定資産の増加2億57百万円や、保有株式の評価替等による投資有価証券の減少8億31百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、744億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億44百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は、140億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億28百万円減少いたしました。これは主に、電子記録債務の減少3億32百万円や、短期借入金の減少2億21百万円などによるものであります。

固定負債は、32億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による繰延税金負債の減少1億5百万円や、リース債務の増加2億89百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、173億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億60百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、570億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億5百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上18億28百万円や、配当金の支払4億79百万円、その他の包括利益累計額の減少5億58百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.7ポイント上昇し、73.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、消費税増税の反動減や米中貿易摩擦の影響などが懸念されますが、国内の建設や防災・減災対策に係る需要は底堅く推移しており、米国市場も堅調に推移するものと予想しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、中期経営計画「Denyo2020」における2年目の各種施策を着実に実行し、業績の拡大を目指してまいります。

連結業績予想につきましては、2019年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,189	17,769
受取手形及び売掛金	19,250	18,808
電子記録債権	3,503	2,430
有価証券	999	999
商品及び製品	4,258	4,183
仕掛品	1,236	1,538
原材料及び貯蔵品	5,152	4,772
その他	263	202
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	49,849	50,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,303	7,120
機械装置及び運搬具(純額)	1,989	1,957
土地	4,834	4,832
建設仮勘定	101	407
その他(純額)	184	158
有形固定資産合計	14,414	14,476
無形固定資産	364	622
投資その他の資産		
投資有価証券	9,104	8,272
その他	358	361
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	9,457	8,629
固定資産合計	24,236	23,728
資産合計	74,085	74,430

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,296	9,356
電子記録債務	2,146	1,814
短期借入金	431	210
未払費用	670	617
未払法人税等	538	711
賞与引当金	636	688
役員賞与引当金	75	38
製品保証引当金	99	89
その他	728	570
流動負債合計	14,624	14,096
固定負債		
長期借入金	1,110	1,079
リース債務	0	289
繰延税金負債	1,323	1,217
退職給付に係る負債	432	395
その他	304	255
固定負債合計	3,170	3,238
負債合計	17,794	17,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,779	1,779
利益剰余金	48,793	50,139
自己株式	△2,107	△2,090
株主資本合計	50,420	51,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,464	3,145
為替換算調整勘定	301	57
退職給付に係る調整累計額	△32	△28
その他の包括利益累計額合計	3,732	3,174
非支配株主持分	2,137	2,138
純資産合計	56,290	57,096
負債純資産合計	74,085	74,430

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	25,258	30,176
売上原価	19,509	23,188
売上総利益	5,748	6,987
販売費及び一般管理費	4,313	4,338
営業利益	1,435	2,649
営業外収益		
受取利息	17	23
受取配当金	95	104
受取家賃	41	41
持分法による投資利益	25	—
為替差益	40	—
その他	39	81
営業外収益合計	260	251
営業外費用		
支払利息	19	29
売上割引	9	11
持分法による投資損失	—	167
為替差損	—	33
その他	8	13
営業外費用合計	37	254
経常利益	1,657	2,646
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	218
特別利益合計	0	218
特別損失		
固定資産処分損	2	19
投資有価証券売却損	1	22
特別損失合計	4	41
税金等調整前四半期純利益	1,653	2,822
法人税、住民税及び事業税	468	878
法人税等調整額	△23	11
法人税等合計	445	889
四半期純利益	1,207	1,933
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,107	1,828
非支配株主に帰属する四半期純利益	100	105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	219	△317
為替換算調整勘定	△597	△288
退職給付に係る調整額	6	4
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△1
その他の包括利益合計	△368	△602
四半期包括利益	839	1,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	809	1,269
非支配株主に係る四半期包括利益	29	60

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,653	2,822
減価償却費	558	578
受取利息及び受取配当金	△112	△127
支払利息	19	29
持分法による投資損益(△は益)	△25	167
投資有価証券売却損益(△は益)	1	△195
売上債権の増減額(△は増加)	1,997	1,394
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,115	40
仕入債務の増減額(△は減少)	791	△175
その他	104	△92
小計	3,874	4,441
利息及び配当金の受取額	133	140
利息の支払額	△19	△29
法人税等の支払額	△640	△710
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,346	3,842
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△626	△787
有形固定資産の売却による収入	1	—
無形固定資産の取得による支出	△2	△8
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	—	390
定期預金の純増減額(△は増加)	1,111	—
その他	△0	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー	480	△446
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	217	△219
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△552	△479
非支配株主への配当金の支払額	△41	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△376	△758
現金及び現金同等物に係る換算差額	△149	△55
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,301	2,581
現金及び現金同等物の期首残高	13,712	16,170
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,013	18,752

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手は原則全てのリースについて資産及び負債を認識しております。

IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従って、累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の無形固定資産が2億84百万円、固定負債のリース債務が2億89百万円それぞれ増加し、利益剰余金の当期首残高が2百万円減少しております。なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	18,293	4,957	1,613	394	25,258	—	25,258
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,375	174	1,751	1	4,302	△4,302	—
計	20,668	5,131	3,365	396	29,561	△4,302	25,258
セグメント利益(営業利益)	583	452	243	16	1,295	140	1,435

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	20,909	7,553	1,603	110	30,176	—	30,176
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,548	109	2,126	2	4,787	△4,787	—
計	23,458	7,662	3,729	112	34,963	△4,787	30,176
セグメント利益(営業利益)	1,321	617	341	11	2,291	357	2,649

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増減	前期比 (%)
発電機関連	19,661	24,167	4,505	22.9
溶接機関連	2,417	2,434	16	0.7
コンプレッサ関連	558	512	△46	△8.3
その他	2,620	3,061	441	16.8
合計	25,258	30,176	4,917	19.5

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別の販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増減	前期比 (%)
日本	14,689	17,386	2,696	18.4
アメリカ	6,758	9,509	2,751	40.7
アジア	2,649	2,423	△226	△8.5
その他	1,161	856	△305	△26.3
合計	25,258	30,176	4,917	19.5

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。